

応募前にチェック！

原稿チェックシート

時間外労働削減

チェック欄✓

応募要件	☐	【1】執筆者（1名）： 土木施工管理技士1級または2級（技士補を含む）、もしくは技術士（建設部門）の有資格者である
	☐	【2】CPDS登録情報の資格欄：該当資格を登録してある ➡登録内容変更申請より資格と番号を入力しておいてください
原稿形式	☐	【3】 応募年度の原稿ひな型 を使用している ➡必ずホームページから原稿ひな型をダウンロードしてこれを使用してください
	☐	【4】書式（日本語・英数字とも）： ①本文：MS明朝10.5ポイントになっている ②図等のキャプション： MSゴシック10.5ポイント になっている（本文中含む） ③ 英数字：半角（1文字も） カタカナ：全角 になっている
	☐	【5】文字数とページ数： （必須文字数ないものは不受理） 1,600字以上（必須）～4,000字 図表を入れて2～4ページ以内（図表の分量は各頁の半分以下） ※ 参考文献等・要旨の記載：文字数には含まない ※ 文字数カウント方法は、次ページを参照➡必ずカウントしてください ※ 余分な白紙ページは削除して提出
	☐	【6】図（写真も図として表記）・表：それぞれ通し番号と簡単なタイトルがついている ➡ 図：下 表：上 につけてある ➡ 写真：図番号 で表記（写真-1ではなく、図-1とする）
	☐	【7】図（写真）・表：白黒印刷して鮮明に表示される ➡ 審査用原稿は、A4サイズで白黒印刷したものにします
	☐	【8】文体：「である」調になっている ➡「です」「ます」調のものは、修正してください
内容	☐	【9】 工事概要の分量はできるだけ少なく、特に効果が分かり易く記述してある ➡他の施工管理技士の参考となるような事例の募集のため、内容を充実させてください
その他	☐	【10】最後の分類を記入している ➡技術論文・技術報告として応募しなくても大丈夫か 応募要項の「 6.技術論文・技術報告との重複応募について 」を参照ください

応募原稿は、応募要項に則しているか、内容が一定の水準以上となっているか等の審査を行い、

2026年2月中旬頃に受理・不受理を決定しご連絡いたします。

受理論文にはユニットがつきます。

【文字数カウント方法】word（本文の「1. はじめに」～）

校閲>文字カウント>☐テキストボックス、脚注、文末脚注を含める(F)（チェックを外す）
>文字数（スペースを含めない）

時間外労働削減：1,600 字以上（必須）～4,000 字 2～4 ページ以内

The screenshot shows the Microsoft Word interface with the 'Word Count' dialog box open. The dialog box displays the following statistics:

統計:	
ページ数	2
単語数	1,624
文字数 (スペースを含めない)	1,747
文字数 (スペースを含める)	1,797
段落数	64
行数	126
半角英数字の単語数	56
全角文字 + 半角カタカナの数	1,568

At the bottom of the dialog box, the checkbox ☐ テキストボックス、脚注、文末脚注を含める(F) is unchecked. The 'Words (not including spaces)' option is selected.

The background document is a Japanese technical report with the following visible text:

9999 軟弱地盤における...
所属技士会名：〇〇県土木施...
会社名：株式会社〇〇土木...
主執筆者 名前：土木...

1. はじめに...
本工事は、一般国道100号〇〇バイパスの終点...
でも〇〇市での現道拡幅工事である。...
今回、課題に取り上げたのは、軟弱地盤におけ...
る水路の基礎検討と施工方法について計画・実施...
について取りまとめたものである。...

(1) 工事名：平成〇〇年度 100号〇〇東...